

○令和元年11月21日 総務委員会の第2回現地視察を行いました。

県議会の各委員会では、閉会中の委員会活動として、毎年テーマを定めて現地視察を行い、関係者から御意見等を伺っております。

総務委員会では、今年度のテーマを「水資源対策の推進について」、「多文化共生施策の推進について」及び「交通死亡事故抑止総合対策の推進について」と定めており、今回3カ所の現地視察を行いました。

まず、香川県国際交流協会（高松市番町）を視察し、本県の国際化の推進に向けた取り組みについて説明を受けた後、日本語講座の様子や外国人住民のワンストップ相談窓口である「かがわ外国人相談支援センター」を視察しました。



次に、香川県広域水道企業団東部浄水場（高松市岡本町）を視察し、広域水道施設整備及び経年施設更新整備について説明を受け、質疑を行った後、場内の沈殿池を視察しました。



最後に、香川県運転免許センター（高松市郷東町）を視察し、運転免許課及び交通指導課の取り組みや高齢者講習について説明を受けた後、可搬式オービスによる取り締まり方法を視察しました。

